

けやきの村 便り

発行●社会福祉法人けやきの村 〒960-0261 福島市飯坂町中野字高田前2-7 TEL024-542-3275 FAX024-542-6978
E-mail:keyakinomura@deluxe.ocn.ne.jp

福祉作品展



理事長 年頭のあいさつ

新年あけましておめでとうございます。
平成31年の年頭に当たって3点お話しします。

一つ目は、報酬改定があった平成30年度の経営状況についてです。

平成30年度は、3年に1度の報酬改定の年でありましたが、国が報酬額を決定するにあたって、初めて成果主義が取り入れられました。このことによって、今まで加算というやり方で、国が進めたいと思う方向に誘導していくというやり方に加え、成果を上げられない事業所は福祉の事業から退場していただいて構いません、ということを確認に打ち出した年でした。

けやきの村が実施している事業についてみると、障害福祉サービスにおいては、生活介護事業や短期入所事業では医療的ケアが必要な重度者支援の報酬をアップさせ、就労系の事業では作業工賃や就業時間という成果に基づく報酬区分に仕組みを変えました。

一方介護保険事業関係においては、小規模事業所には厳しい報酬となりましたが、障害福祉サービスと同様重度者支援に厚い内容となっています。また、介護予防を重点とした地域包括ケアを進める観点から、地域包括支援センターの役割を強化するため、認知症支援推進員や地域生活コーディネーターの配置と人員体制を強化しています。

以上のような概況を踏まえ、平成30年度のけやきの村の収入を見てみると、収入予算に対する4月から11月までの8か月の実績を見ると、予算額に対して100.9%と約600万円増となっています。前年度の同じ時期と比較してみると約2,300万円の増となっています。

二つ目は、「福祉ビジョン2018」についてです。昨年3月の理事会、評議員会で承認され進めている「福祉ビジョン2018」についてです。福祉ビジョンそのものは平成20年度からスタートし、2018年第4期になりますが、初めて1年ごとの評価、見直しを中期計画策定委

員会で行っており、3月の理事会、評議員会に「改訂福祉ビジョン2018」として上程できるものと思っております。

最後は、「法人創立50周年記念事業」についてです。皆さんもご存知のように社会福祉法人けやきの村は、昭和46年、西暦でいうと1971年の9月10日に認可を受けました。2020年東京オリンピックの翌年2021年に50周年を迎えます。

けやきの村は、「親亡き後、安心して生活できる場所」というスローガンのもと福島市肢体不自由児者親の会の皆さんが中心となり、昭和45年に「身体障害者収容施設建設期成同盟会」を結成したのが始まりです。その思いが昭和46年9月10日の社会福祉法人の認可をいう実を結び、昭和47年4月1日、定員30名、職員8名の重度身体障害者入所施設「けやきの村」の開設、そして5月8日に初めての入所者を受け入れる事業を開始しました。

それから現在に至るまで、活動の母体となった福島市肢体不自由児者親の会の皆さんの思いを受け継ぎながら、事業を継続、発展させてきました。そして、現在では5つの拠点で150名を超える職員が障がい福祉サービス、介護保険サービスに従事し、多くの障がい者、高齢者そして地域の皆さんのために様々な形で支援を行うまでになりました。

この歴史あるけやきの村の50周年を祝うためのプロジェクトを立ち上げますので、職員の皆様のご協力をお願い申し上げます。

結びに、職員一人ひとりが法人の50年を支える大切な柱であることを自覚していただき、健康で働くことが、皆さん自身のご家族、利用者、そして150人の働く仲間のためになるということを忘れずに、この1年職務に精励されるよう重ねてお願い申し上げます。年頭のあいさつといたします。

平成31年1月4日

社会福祉法人けやきの村

理事長 野地 信一

青松苑

◆クリスマス会



12月19日にクリスマス会を行いました。『福島マジック愛好会』の方々のマジックを楽しみながら、クリスマス料理を頂きサンタからのプレゼントも頂き、楽しい時間を過ごしました。

◆ゲーム大会



2月13日、4チームの対抗戦でゲーム大会が開催されました。職員の服や小物の違いを当てる間違い探し、パズルを完成させるパズルゲーム、得点の的に投げ得点を競う得点ゲーム、最後は全員参加しての玉入れを行い、ゲームが進むにつれ歓声も大きくなり皆さん盛り上がっていました。

けやきの村

◆クリスマス会



12月20日に、けやきの村食堂にてクリスマス会を行いました。美味しい料理やケーキを食べながら、サイコロゲームやビンゴゲーム、職員による余興を楽しみました。



◆節分



2月4日に節分の豆まきを行いました。今年も健康で元気に過ごせるよう、豆をまきました。

けやきの村
ひろば

相談支援センター

◆認知症予防講演会

昨年の12月18日に飯坂学習センターを会場として、認知症予防講演会(福島市版オレンジプラン2018推進事業)を開催しました。

今回は70名を超える地域の方々に参加していただき、「福島県立医科大学医学部疫学講座・主任教授」大平哲也先生を講師にお迎えして、「認知症を予防する!! ～食事・運動・笑い～」というテーマで講演していただきました。

認知症を予防するためには、日頃から食事・運動・笑いを意識することが大切であることを、軽妙な話に加えて「笑いヨガ」と言われる運動を交えて教えていただきました。

参加者の方々からは終始笑い声が起こり、終了後のアンケートには、「とても楽しかった。またお願いしたい。」「笑いが認知症予防になることが分かった。実践していきたい。」等の感想が寄せられ、大変有意義な講演会となりました。



けやきの村・青松苑合同総合防災訓練

11月21日(水)にけやきの村・青松苑合同で総合防災訓練を実施しました。

けやきの村では、消防団の方にご協力頂きベッドでの避難や布担架での避難など実践しました。その後、消防団の方々による放水訓練、消火器の使い方地域の方々と一緒にしました。

訓練終了後には、飯坂消防署、消防団25分団、民生員、地域の防災協力者の方々和法人各施設の防火委員と懇談会を実施し、訓練の反省や今後の防火管理について貴重な意見・アドバイスをいただきました。



桃の里

◆書初め



今年も、お正月恒例の『書初め』を行いました！手を真っ黒にしながら悪戦苦闘している利用者さんや、筆字が得意な利用者さんもいて、なかなか味のある作品？に仕上がりました。宇宙の旅は高そうですね～（笑）

◆教養講座 一押し花教室



1月の第3週に、中野の木村トミさんを講師に招いて『教養講座』と題しまして、押し花教室を開催致しました。トミ先生がお持ち下さった、たくさんの種類のドライフラワーを使い、色鮮やかなしおりや、ポストカードを作成しました。お花好きな利用者さんも多く、とても楽しそうでしたよ♪

静心園

◆クリスマス会



12月19日にクリスマス会が行われました。クリスマス料理を食べながら、職員によるバンド演奏や間違い探し、ビンゴゲームなど楽しい余興が盛りだくさんで大変盛り上がりしました。また、サンタもトナカイと共に登場し利用者の皆様にプレゼントを届けました。

◆節分



2月3日、節分で豆まきを行いました。迫力のある赤鬼と青鬼めがけて豆を投げ、今年一年の無病息災を願いました。



中野地区展覧会出展

2月2日、3日の2日間、飯坂町の「中野生活改善センター」にて「中野地区展覧会」が開催されました。当法人も、実行委員会のメンバーとして参画し、企画・準備・後片付けまで地域の皆様と一緒に活動するとともに、けやきの村・青松苑・静心園・桃の里の利用者の作品を出展し、地域の方との交流を深めました。



家族会連合会新年会 （永年勤続表彰）

1月20日、福島グリーンパレスにて家族会連合会新年会が開催されました。新年会では、家族会連帯強化と会員相互の交流が図られました。また、永年勤続表彰式が行われ今年7名が受賞されました。



寄付 ボランティア・奉仕活動

《寄付》

福島市社会福祉協議会飯坂協議会中野地区会 様	け青静桃	梨
福島市社会福祉協議会飯坂協議会東湯野地区会 様	け青静桃	りんご
パナソニックコネクティッドソリューションズ労働組合 様	桃	家電製品
樋口義典 様	け	かぼちゃ
菅野不二彦 様	静	りんご
陸上自衛隊福島駐屯地曹友会 様	け	みかん・りんご
日本敬神崇祖自修団 様	け	米

《ボランティア・奉仕活動》

平野婦人会 様	け	清掃
大笹生支援学校 様	け	清掃
阿部正行 様	静	展示会
木村トミ 様	桃	押し花教室
陸上自衛隊福島駐屯地曹友会 様	け青桃	除草

《慰問》

三井流歌春会 様	け桃	舞踊
飯坂芸能協会 様	青	演奏・ダンス
楽団ブーブカ 様	青	演奏
福島マジック愛好会 様	青	マジック
津軽三味線いざか 様	静	演奏
福島市民オーケストラ 様	静	演奏
峰山流日舞詩舞剣舞扇照会 様	静	詩吟・舞踊
大正琴師匠と一番弟子 様	静	演奏
フラダンスマハロマイフラスタジオ 様	静	ダンス
レインボー歌謡愛好会 様	桃	演奏
渡辺 守 様	桃	ギター演奏
八巻重男 様	桃	マジック
鷹藤流響扇会 様	桃	舞踊
中野小学校 様	桃	鼓笛パレード
まほろばマジック 様	桃	マジック

パナソニックコネクティッドソリューションズ労働組合様より年末プレゼントの寄贈

12月28日、パナソニックコネクティッドソリューションズ労働組合様より社会福祉法人けやきの村へ年末プレゼント（ロボット掃除機）の寄贈がありました。毎年、プレゼントということで電化製品の寄贈をいただいております。



福島市社会福祉協議会飯坂協議会東湯野地区会様よりリンゴの寄贈



12月12日に福島市社会福祉協議会飯坂協議会東湯野地区会様よりりんご90kgの寄贈を受けました。寄贈頂きましたりんごは、法人4施設にて給食時に利用者に提供させて頂きました。

福島市社会福祉協議会飯坂協議会様より歳末たすけあい義援金の贈呈

1月23日、福島市社会福祉協議会飯坂協議会会長・丸山正好様、中野地区会会長・平林宏敏様よりけやきの村・青松苑・静心園の3施設へ「歳末たすけあい義援金」の贈呈がありました。



福島ヤクルト販売株式会社様より寄付

12月26日、福島ヤクルト販売株式会社様より社会福祉法人けやきの村へ寄付をいただきました。利用者の方の生活の質の向上のため、有意義に使わせていただきます。



まもなく平成も終わって新しい元号になります。平成は日本のあちこちで大きな災害が多く、私たちも大震災に遭いましたが、新しい時代は穏やかで平和になって欲しいですね。新しい元号が何になるか楽しみです。

編集後記